

令和8年度第1回全国科学博物館協議会理事会・総会開催要項

期 日 令和8年7月8日(水)理事会・総会

会 場 国立科学博物館（所在地：東京都台東区上野公園7-20）及びオンライン

【理事会】日本館4階 大会議室

11:00 ～ 入室開始（オンライン参加入室開始）

11:30 ～ 13:00 理 事 会

- ・令和7年度事業報告(案)について
- ・令和7年度収支決算(案)について
- ・令和8年度事業予定(案)について
- ・その他

【総 会】日本館2階 講堂

13:00 ～ 受 付（オンライン参加入室開始）

13:30 ～ 13:35 挨 拶 全国科学博物館協議会理事長 真鍋 真

13:35 ～ 14:05 議 事

- ・令和7年度事業報告(案)について
- ・令和7年度収支決算(案)について
- ・令和8年度事業予定(案)について
- ・その他

14:05 ～ 14:15 休 憩

14:15 ～ 14:45 海外先進施設調査報告① 国立科学博物館 大橋 紘樹

14:45 ～ 15:15 海外先進施設調査報告② 国立科学博物館 長澤 牧子

15:15 ～ 15:45 海外先進施設調査報告③ 東京農工大学科学博物館 齊藤 有里加

15:45 ～ 16:00 休 憩

16:00 ～ 17:00 記念講演 滋賀県立琵琶湖博物館長 亀田 佳代子

※現地参加者で受付時間に間に合わない場合、休憩時間や閉会後に受付を行います。事務局にお声がけください。

【情報交換会】日本館2階 講堂

17:15 ～ 18:15 情報交換会（参加費：一人1,000円）

※入退室自由。領収書が必要な方は、出欠回答時にお知らせください。

徴収した参加費に余剰が生じた場合は、雑収入として全科協の会計に計上いたします。

【施設見学】

期 日 令和8年7月9日(木)

会 場 NHK放送博物館（東京都港区愛宕2-1-1）

9:30 ～ 10:00 集合・受付 ※時間厳守

10:00 ～ 10:30 概要説明

10:30 ～ 11:50 施設見学

12:00 解散

令和8年度第1回全国科学博物館協議会総会 次第

令和8年7月8日(水)

13:30～17:00

国立科学博物館日本館2階講堂
及びオンライン

1. 理事長挨拶

2. 加盟館園の状況について

3. 議事

- (1) 令和7年度事業報告(案)について
- (2) 令和7年度収支決算(案)について
- (3) 令和8年度事業予定(案)について
- (4) その他

4. 海外先進施設調査報告

(休憩)

5. 記念講演

配付資料

- 資料1 全国科学博物館協議会 加盟館園の状況
- 資料2 令和7年度事業報告(案)
- 資料3 令和7年度収支決算(案)
- 資料4 令和8年度事業予定(案)

- 参考資料1 全国科学博物館協議会 令和8・9年度役員館園名簿
- 参考資料2 全国科学博物館協議会 加盟館園名簿
- 参考資料3 全国科学博物館協議会 会則(会費規程、理事会運営規程、総会運営規程)

全国科学博物館協議会 加盟館園の状況

1. 館園数

令和8年7月8日現在

区 分	令和7年度 第2回総会時 (令和8年2月17日)	令和8年度 第1回総会時 (令和8年7月8日)	内 訳		増△減
			入会	退会	
正 会 員	2 1 4	2 1 5	2	△ 1	1
維持会員	2 1	2 0	1	△ 2	△ 1
購読会員	1 1	1 0	0	△ 1	△ 1
計	2 4 6	2 4 5	3	△ 4	△ 1

2. 入退会館園

(令和8年2月17日～令和8年7月7日)

区 分	館 園 名	種 別	備 考
退 会	エジソンミュージアム	正会員	運営元の財団が解散のため
退 会	一般財団法人日本宇宙フォーラム	維持会員	展示系イベント事業縮小のため
退 会	A G C 保険マネジメント株式会社	維持会員	サービス一時中止のため
退 会	有限会社石川光学造形研究所	購読会員	廃業
入 会	星の文化館	正会員	
入 会	陸・海・空・宇宙のテーマパーク「ユメノバ」	正会員	
入 会	株式会社ラボネットワーク	維持会員	

令和7年度 事業報告 (案)

全国科学博物館協議会

1 管 理 運 営

事 項	内 容
第1回 理事会	期 日 令和7年7月3日 (木) 会 場 国立科学博物館 大会議室及びオンライン 出 席 館 出席:20館 (監事館を含む) 現地:17館 オンライン:2館 議 事 次の議事について審議し、承認された。 1) 令和6年度事業報告について (案) 2) 令和6年度収支決算について (案) 3) 令和7年度事業予定について (案) 4) 全国科学博物館協議会理事会運営規程の改正について (案) 5) 令和8年度以降の理事館数について
第1回 総 会	期 日 令和7年7月3日 (木) 会 場 国立科学博物館 講堂及びオンライン 出 席 館 出席者:145名 (正会員78館、維持会員10団体、購読会員1団体) 委任状提出:48館・団体 (正会員45館園及び維持会員3団体) 議 事 次の議事について審議し、承認された。 1) 令和6年度事業報告について (案) 2) 令和6年度収支決算について (案) 3) 令和7年度事業予定について (案) 4) 全国科学博物館協議会理事会運営規程の改正について (案) 5) 令和8年度以降の理事館数について その他 特になし 話題提供 国際プラネタリウム協会 2026 国際大会 in 福岡の開催について IPS2026国内組織委員長 (福岡市科学館館長) 矢原 徹一 海外先進施設調査報告 東京農工大学科学博物館 上田 裕尋 海外先進施設調査報告 多摩六都科学館 佐々木 有美 記念講演 「21世紀のワールドビルディング」 森美術館長 (兼) 国立アトリサーチセンター長 片岡 真実
施設見学	期 日 令和7年7月4日 (金) 見 学 先 千葉市科学館
第2回 理事会	期 日 令和8年2月17日 (火) 会 場 国立科学博物館筑波研究施設総合研究棟1階多目的室及びオンライン 出 席 館 出席:18館 (監事館を含む) 委任状提出:2館 議 事 次の議事について審議し、承認された。 1) 令和8・9年度の役員館園 (案) について 2) 令和8年度事業計画及び収支予算 (案) について
第2回 総 会	期 日 令和8年2月17日 (火) 会 場 国立科学博物館筑波研究施設総合研究棟8階大会議室及びオンライン 出 席 館 出席者:157名 (正会員78館、維持会員8団体、購読会員2団体/会員外参加者1名) 委任状提出:65館・団体 (正会員58館及び維持会員7団体) 議 事 次の議事について審議し、承認された。 1) 令和8・9年度の役員館園 (案) について 2) 令和8年度事業計画及び収支予算 (案) について その他 特になし 行政説明 博物館振興施策等概要説明 文化庁 企画調整課長 (併) 博物館振興室長 桐生 崇

オプションツアー	研修報告 全科協海外科学系博物館視察研修報告 公益財団法人目黒寄生虫館 研究員 高野 剛史 報 告 20周年を迎えたサイエンスミュージアムネット (S-Net) 国立科学博物館動物研究部研究主幹 中江 雅典 国立科学博物館筑波研究施設 概要説明 国立科学博物館研究調整役 細矢 剛 ① 自然史標本棟及び標本・資料棟特別見学ツアー ② 筑波実験植物園バックヤードツアー

2 事業 (1) 研修事業

事 項	内 容
学芸員専門研修 (アドバンスト・コース)	博物館の現状を幅広い観点から理解するとともに、資料の収集・保管、調査研究、展示、学習支援活動等について専門的、実践的な研修を実施した。 期 間 令和7年11月11日（火）～14日（金）（4日間） 共 催 者 国立科学博物館 内 容 理工系機械資料の特徴と取扱い方法等 参 加 者 12名
オンライン学芸員 専門研修	博物館等に勤務する経験年数の少ない学芸員や職員等の方を対象に、一層の資質の向上を目的として研修を開催し、オンライン（Zoom）のライブ形式にて講義を行った。 期 間 令和8年2月2日（月）、3日（火）（2日間） 共 催 者 国立科学博物館 内 容 国立科学博物館植物研究部の研究活動や標本・資料の収蔵・活用等 参 加 者 38名
海外科学系博物館 視察研修	韓国の科学系博物館における展示技術、学習支援活動等について理解を深め、博物館の充実、発展に資することを目的として、(公財)カメイ社会教育振興財団の助成を受けて、海外視察研修を実施した。 期 間 令和8年1月13日（火）～19日（月）（7日間） 共 催 者 (一財)全国科学博物館振興財団 訪 問 館 SEALIFE COEX、国立海洋遺産研究所、国立光州科学館、国立中央博物館、国立果川科学館 参 加 者 16名（5館、3社）
海外先進施設調査	これからの博物館事業を支えていく若手職員を主として、海外の先進博物館を調査・研究する機会を提供することを目的として、(公財)カメイ社会教育振興財団の助成を受けて実施した。 内 容 3名の調査者が、各自でテーマを設定し、フランス、イギリス、アラブ首長国連邦の博物館、研究施設等を訪問し調査した。派遣者とテーマ、調査先は以下のとおり。 期 間 令和7年7月26日（土）～8月2日（土）（8日間） 調 査 者 国立科学博物館 長澤 牧子 テ ー マ 「イギリスおよびフランスの博物館等における、常設展示のインクルーシブ・デザインの取り組みについて」 訪 問 館 国立自然史博物館（仏）、シテ科学産業博物館（仏）、ロンドン自然史博物館（英）、大英博物館（英） 期 間 令和7年11月9日（日）～16日（日）（8日間） 調 査 者 国立科学博物館 大橋 紘樹 テ ー マ 「最新技術を活用したイマーシブ体験を可能とする展示手法の海外事例調査」 訪 問 館 未来科学館（ドバイ）、アルテ博物館（ドバイ）、ドバイエキスポシティ（ドバイ）、チームラボフェノミナ（アブダビ）、グリーンプラネット（アブダビ）、アブダビ国立水族館（アブダビ）、ルーヴル・アブダビ美術館（アブダビ） 期 間 令和7年11月10日（月）～16日（日）（7日間） 調 査 者 東京農工大学科学博物館 齊藤 有里加 テ ー マ 「大学博物館における理工系資料の継承と先端科学との接続に関する国際的動向の把握—ICOMドバイ大会(UMACセッション)参加および未来博物館視察を通じて—」 訪 問 館 ドバイ世界貿易センター（ドバイ；ICOM主会場）、エキスポシティテラ（ドバイ；CIMUSET会場）、未来科学館（ドバイ）

(2) 連携促進事業

事 項	内 容
研究発表大会	科学系博物館に共通する課題や各館の活動成果について発表及び協議し、学芸員等博物館専門職員の活動の一層の充実に資することを目的とし、第33回研究発表大会を開催した。 期 日 令和8年2月18日（水） 会 場 国立科学博物館筑波研究施設総合研究棟8階大会議室及びオンライン 参 加 者 191名うち現地101名（会員外参加者1名） テ ー マ 倫理的かつ専門性をもったコミュニケーションへ調査研究等の博物館の基盤的活動を人々に伝える手法について ○口頭研究発表 15件 ① 現在も継続する災害の博物館展示に関する一考察 東日本大震災・原子力災害伝承館 瀬戸 真之 ② 科学データ可視化展示「ジオ・スコープ」のリニューアル～耳で楽しむ・オンラインで学ぶ・学校で使う～ 日本科学未来館 平井 元康・小林 浩太 ③ 大学附属博物館における先端研究の発信ー「シルクが切り開く未来展」にみる科学と社会の対話ー 東京農工大学科学博物館 齊藤 有里加・上田 裕尋・伊藤 克彦・中澤 靖元 ④ 理科の楽しさを伝える「センター学習」と「新展示品開発」 京都市青少年科学センター 中井 祥平 ⑤ 専門分野を博物館展示に活かすー爬虫類・両生類の事例ー 国立科学博物館 吉川 夏彦 ⑥ 日本語教室との協働ー地域とともに歩むためにー 浜松科学館 横田 誓子・島田 真帆 ⑦ 視覚障害者向け常設展示ツアーの実践とまとめ～触って体感する宇宙のくらし～ 日本科学未来館 三浦 菜摘・佐野 広大・澤田 拓実・荒木 千賀 ⑧ 初代南極観測船「宗谷にタッチ！」～だれもが楽しめる、五感を使ったこれからの博物館活動～ 公益財団法人日本海事科学振興財団 船の科学館 高橋 昌代 ⑨ 障害者の生涯学習に関する地域連携とDEI行動規範の策定 兵庫県立人と自然の博物館 橋本 佳延・廣瀬 孝太郎・藤井 俊夫・福本 優・衛藤 彬史・石田 弘明 ⑩ 植物の多様性に関する研究とその成果の展示への活用 国立科学博物館 村井 良徳 ⑪ 三松三朗氏の実践した火山と共生するためのサイエンスコミュニケーション 磐梯山噴火記念館 佐藤 公・箱根ジオパーク推進協議会 荒木 藍 ⑫ 科学館における「非認知能力」涵養の実践ー教育プログラムを特別展へ展開する試みー 福岡市科学館 高山 裕明・上田 恭子 ⑬ 佐賀県立宇宙科学館と県内5高校の生徒による超小型人工衛星「SAGANSAT 0号機」の共同開発 佐賀県立宇宙科学館 伊藤 明徳・田中 政文・小林 翔 ⑭ 博物館所蔵ボーリング標本を用いた学校向け貸し出し教材開発による地学教育支援 大阪市立自然史博物館 石井 陽子 ⑮ 科学博物館におけるマンガ展の開催に関する考察 国立科学博物館 栗原 祐司 ○ポスター発表 3件 ① 研究者による展示解説「ガイドツアー」を通じた来館者エンゲージメント向上の試みー地質標本館での実践ー 産業技術総合研究所 地質標本館 瀬口 寛樹・福田 和幸 ② 鉱物を絵の具にー関心を繋ぐ体験イベントー 産業技術総合研究所 地質標本館 川邊 禎久・兼子 尚知・中村 由美 ③ 学芸員の活動を市民に伝えるー大阪市立科学館の事例ー 大阪市立科学館 嘉数 次人

巡回展の実施協力	国立科学博物館製作による巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」、「ダーウィンを驚かせた鳥たち」、「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」、「博物館が支える日本の生物多様性の保全」、産業技術総合研究所地質標本館製作のパネル展「日本初！日本列島大分析 元素で見る『地球化学図』」、「日本列島ストレスマップー地震観測とAIで読み解く全国の地殻応力場ー」、「美しい砂の世界ー日本の砂、世界の砂、地層の砂ー」、「地中熱 あなたの足元に再生可能エネルギー」、「プレートテクトニクスがつくる などの温泉『深部流体』」、「時」展覧会2020実行委員会製作のパネル展「『時』展覧会2020」、日本科学技術振興財団の巡回展示「ラ・ビレット展」、「マグネット展」、「スポーツを科学する」、「感覚・体感フィールド」、「科学捜査展」、「究める！マグネット展」、「科学捜査展 #SEASON2」、「マスレチック・ランド」、「光の世界」、「自然現象のメカニズム展」、「消防火災展」、福島県環境創造センターのコミュニティ福島学習パネル及び福岡市科学館製作の「新種はっけん！展」の案内周知を行うなどその開催実施に協力した。
科学系博物館ネットワークシステム事業への協力	国立科学博物館が行っている科学系博物館情報ネットワークシステム事業（S-net）について、事業推進に協力した。
事業に対する後援	加盟館園や関係機関等が実施する事業で、全科協の設置目的に適合し、適当と認められた事業に対し後援を行った。 8件 1) 博物館の達人 (独立行政法人国立科学博物館) 2) 夏休みあいちサイエンスフェスティバル2025 (国立大学法人名古屋大学) 3) 「青少年のための科学の祭典 2025」各大会 (「青少年のための科学の祭典」各大会実行委員会、公益財団法人日本科学技術振興財団) 4) 第42回植物画コンクール (独立行政法人国立科学博物館) 5) デジタルアーカイブフェス2025ーデジタルアーカイブの新展開ー (内閣府知的財産戦略推進事務局、国立国会図書館) 6) あいちサイエンスフェスティバル2025 (国立大学法人名古屋大学) 7) 静岡科学館 企画展 古生代探検隊〜三葉虫とめぐる進化の足あと〜 (静岡科学館・く・る) 8) 令和7年度展示学講座 (日本展示学会)

(3) 広報普及事業

事 項	内 容
機関誌の発行	全科協ニュース編集委員会を開催し、特集テーマ等加盟館園にとって有益な情報を掲載するよう内容の充実を図った。 「全科協ニュース」を年5回編集発行した（A4判16頁（第55巻第4・5号は20頁）内カラー4頁、850部） 第55巻第3号（R7年 5月） 特集：令和6年度 海外科学系博物館視察研修報告 第55巻第4・5号（R7年 9月） 特集：展覧会のその後 第55巻第6号（R7年11月） 特集：読書のすすめ2025 第56巻第1号（R8年 1月） 特集：博物館活動における3Dデータの取り扱い 第56巻第2号（R8年 3月） 特集：生徒や学生の活躍できる博物館
入会案内及び広報活動	全科協ホームページの運営方法と内容を随時見直し、facebookを活用するなどして情報及び内容のさらなる充実を図った。 ・ 全科協ニュース全号の掲載 ・ 理事会・総会の開催通知や各事業の募集案内の掲載 ・ 研究発表大会口頭発表要旨の掲載 他の博物館等協議会や関連企業等と情報交換し、リーフレットを配布するなど全科協への加盟の広報に努めた。

資料3

令和7年度 収支決算 (案)

全国科学博物館協議会

(総括表)

(単位:円)

	科 目	令和7年度予算額 A	令和7年度決算額 B	差引増▲減額 B-A
収 入	会員会費	4,098,000	4,194,000	96,000
	雑収入(広告料等)	360,000	399,719	39,719
	助成金	1,300,000	790,000	▲ 510,000
	寄附金	0	0	0
	小計	5,758,000	5,383,719	▲ 374,281
	前期繰越金	7,066,000	6,719,209	▲ 346,791
	収 入 合 計	12,824,000	12,102,928	▲ 721,072
支 出	理事会・総会費	626,000	463,766	▲ 162,234
	学芸員専門研修費	539,000	192,632	▲ 346,368
	学芸員オンライン研修費	40,000	0	▲ 40,000
	海外科学系博物館視察研修費	1,067,000	790,574	▲ 276,426
	海外先進施設調査費	1,602,000	1,140,000	▲ 462,000
	研究発表大会費	2,279,000	898,617	▲ 1,380,383
	巡回展等協力費	0	0	0
	全科協ニュース発行費	1,814,000	1,559,089	▲ 254,911
	入会案内及び広報活動費	170,000	46,200	▲ 123,800
	ホームページ運営費	423,000	422,400	▲ 600
	経理管理費	69,000	70,331	1,331
	予備費	1,000,000	0	▲ 1,000,000
	小計	9,629,000	5,583,609	▲ 4,045,391
	次期繰越金	3,195,000	6,519,319	3,324,319
	支 出 合 計	12,824,000	12,102,928	▲ 721,072

令和7年度収支決算 事業積算内訳

(収入の部)

(単位:円)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
会員会費	4,098,000	4,194,000	96,000	会員増(維持2増、購読1減) 1. 正会員 215館 3,050,000 (10,000円 × 129館= 1,290,000円) (20,000円 × 85館= 1,700,000円) (60,000円 × 1館= 60,000円) 2. 維持会員 50,000円以上 21件 1,100,000 3. 購読会員 4,000円 11件 44,000 計 4,194,000
雑収入	360,000	399,719	39,719	1. 広告料 60,000 円 5社 300,000 2. 預金利息 14,398 3. 研究発表大会加盟館外参加費 1人 1,000 4. 令和6年度海外科学系博物館視察研修戻入 78,125 5. 情報交換会費余剰 6,196 計 399,719
助成金	1,300,000	790,000	▲ 510,000	助成額減(研修50万円→25万円、調査20万円×4名→18万円×3名) (公財)カメイ社会教育振興財団 海外科学系博物館視察研修 250,000 海外先進施設調査費 540,000 計 790,000
寄附金	0	0	0	
小計	5,758,000	5,383,719	▲ 374,281	
前期繰越金	7,066,000	6,719,209	▲ 346,791	
収入合計	12,824,000	12,102,928	▲ 721,072	

(支出の部)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
理事会・総会費	626,000	463,766	▲ 162,234	登壇者旅費減及び通知等のメール送信による通信費減
諸謝金	70,000	57,000	▲ 13,000	講演謝金 57,000
旅費	184,000	14,100	▲ 169,900	施設見学打ち合わせ等 千葉市 12,326 発表者旅費 2 人 1,774 計 14,100
通信費	48,000	0	▲ 48,000	切手使用のため費用未発生
会議費	104,000	78,298	▲ 25,702	飲料代、理事会お弁当代 78,298
消耗品費	70,000	3,398	▲ 66,602	消耗品(事務用品等) 3,398
雑役務費	150,000	310,970	160,970	配信業者、総合案内警備 310,970
学芸員専門研修費	539,000	192,632	▲ 346,368	研修援助費減(最大10人→実績5人)
旅費	9,000	2,712	▲ 6,288	事務補助者旅費 1 人 2,712
通信費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
消耗品費	30,000	0	▲ 30,000	
印刷費	0	0	0	
研修援助費	500,000	189,920	▲ 310,080	参加者旅費 5 人 189,920
学芸員オンライン研修費	40,000	0	▲ 40,000	
諸謝金	30,000	0	▲ 30,000	
通信費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
消耗品費	10,000	0	▲ 10,000	
海外科学系博物館視察 研修費	1,067,000	790,574	▲ 276,426	助成額減(カメイ50万円→25万円)及び通信費減
旅費	0	0	0	
通信費	12,000	0	▲ 12,000	切手使用のため費用未発生
消耗品費	55,000	40,574	▲ 14,426	訪問館への記念品 40,574
研修援助費	1,000,000	750,000	▲ 250,000	全科協からの研修援助費 500,000 (カメイ社会教育振興財団助成) 250,000 計 750,000

(支出の部)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
海外先進施設調査費	1,602,000	1,140,000	▲ 462,000	助成額減(カメイ20万円×4名→18万円×3名、全科協20万円×4名→3名)
旅費	0	0	0	
通信費	2,000	0	▲ 2,000	切手使用のため費用未発生
会議費	0	0	0	
研修援助費	1,600,000	1,140,000	▲ 460,000	全科協からの研修援助費 3 人 600,000 (カメイ社会教育振興財団助成) 3 人 540,000 計 1,140,000
研究発表大会費	2,279,000	898,617	▲ 1,380,383	事務局旅費減、通知等のメール送信による通信費減、借料及び研修援助費未発生
諸謝金	100,000	0	▲ 100,000	
旅費	400,000	148,916	▲ 251,084	事前打合わせ等 5 人 61,094 事務局(大会運営) 5 人 39,970 運営委員会旅費 1 人 44,440 報告者旅費 1 人 3,412 計 148,916
通信費	165,000	880	▲ 164,120	研究発表大会予稿集送付(購読会員) 880
会議費	24,000	8,006	▲ 15,994	飲料代 8,006
雑役務費	860,000	725,395	▲ 134,605	第2回理事会・総会・研究発表大会配信作業 725,395 (分散システム技研合同会社)
借料・損料	150,000	0	▲ 150,000	自施設利用のため会場等借料未発生
消耗品費	80,000	15,420	▲ 64,580	消耗品(事務用品等) 15,420
印刷費	0	0	0	
研修援助費	500,000	0	▲ 500,000	発表者旅費助成の希望者なしのため費用未発生
巡回展等協力費	0	0	0	
通信費	0	0	0	
全科協ニュース発行費	1,814,000	1,559,089	▲ 254,911	編集委員会ハイブリッド開催による委員旅費減及び発行回数減による印刷費減
諸謝金	210,000	241,000	31,000	海外博物館事情 6 回分 120,000 特集原稿執筆 9 人 121,000 計 241,000
旅費	178,000	64,512	▲ 113,488	全科協ニュース編集委員会旅費 4 人 64,512
通信費	342,000	322,647	▲ 19,353	全科協ニュース発送 約270機関 5 回 322,647
会議費	15,000	0	▲ 15,000	会議の飲料は総会で購入した余りを使用
印刷費	1,069,000	930,930	▲ 138,070	全科協ニュース印刷(7・8月号特別展情報PDF作成含む) 850 部 5 回 930,930

(支出の部)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
入会案内及び広報活動費	170,000	46,200	▲ 123,800	送付方法を郵送からメール送付としたため封筒使用数減
消耗品費	170,000	46,200	▲ 123,800	封筒 46,200
通信費	0	0	0	
ホームページ運営費	423,000	422,400	▲ 600	
雑役務費	423,000	422,400	▲ 600	レンタルサーバー費用 422,400
経理管理費	69,000	70,331	1,331	年会費請求書発送(244件)他 41,430 振込手数料 13,695 消耗品(事務用品等) 15,206 計 70,331
予備費	1,000,000	0	▲ 1,000,000	未発生
小 計	9,629,000	5,583,609	▲ 4,045,391	
次期繰越金	3,195,000	6,519,319	3,324,319	
支出合計	12,824,000	12,102,928	▲ 721,072	

令和8年度 事業予定 (案)

全国科学博物館協議会

令和8年度の事業に関しては、下記の通り予定する。

1 管 理 運 営

事 項	内 容
第1回 理事会	期 日 令和8年7月8日(水) 会 場 国立科学博物館 大会議室 及び オンライン
第1回 総 会	期 日 令和8年7月8日(水) 会 場 国立科学博物館 講堂 及び オンライン 施設見学 令和8年7月9日(木) 見学先：NHK放送博物館
第2回 理事会	期 日 令和9年2月17日(水) (予定) 会 場 東日本大震災・原子力災害伝承館
第2回 総 会	期 日 令和9年2月17日(水) (予定) 会 場 東日本大震災・原子力災害伝承館

2 事 業

(1) 研 修 事 業

事 項	内 容
学芸員専門研修 (アドバンス・コース)	博物館の現状を幅広い観点から理解するとともに、博物館等における調査研究、資料の収集・保管、展示、学習支援活動等について、専門的、実践的な研修を行う。 期 間 令和8年11月10日(火)～13日(金) 共 催 者 国立科学博物館 対 象 自然科学系博物館又はその他の博物館等において、岩石・鉱物分野を担当する中堅学芸員等専門職員。 10名程度 内 容 岩石・鉱物の収蔵法及び観察法、学習支援活動に関連する研修を実施予定
オンライン学芸員専門 研修	博物館等における調査研究、資料の収集・保管、展示、学習支援活動等について、オンライン形式で研修を行う。 期 間 令和9年1月～3月頃(予定) 共 催 者 国立科学博物館 対 象 博物館等で自然科学系部門を担当する学芸員及び職員等。 50名程度 内 容 陸生無脊椎動物(昆虫、クモ)に関連する研修を実施予定
海外科学系博物館 視察研修	タイの科学系博物館等における運営、展示技術、学習支援活動等について理解を深め、博物館の充実、発展に資することを目的として海外視察研修を実施する。 期 間 令和9年1月中旬頃 1週間程度 共 催 者 (一財)全国科学博物館振興財団 対 象 正会員、維持会員、購読会員 15名程度 訪 問 館 タイの博物館施設(予定) 備 考 財源の一部として(公財)カメイ社会教育振興財団の助成に応募。
海外施設調査	海外の科学系博物館等における取り組みについて調査し、自館の運営に活かすとともに博物館同士の国際交流や共同事業実施への基盤形成へつなげることを目的に実施する。 期 間 令和8年7月～令和8年11月(7日～8日間程度) 対 象 正会員 3名 訪 問 館 イギリス、フランス、ドイツ、韓国の博物館施設等 備 考 財源の一部として(公財)カメイ社会教育振興財団の助成に応募。

(2) 連携促進事業

事 項	内 容
研究発表大会	科学系博物館に共通する課題や各館の活動成果について発表及び協議し、学芸員等博物館専門職員の活動の一層の充実に資することを目的とし開催する。 期 日 令和9年2月18日（木）（予定） 共 催 者 （一財）全国科学博物館振興財団、東日本大震災・原子力災害伝承館 会 場 東日本大震災・原子力災害伝承館及びオンライン（発表者は現地参加のみ）
巡回展の実施協力	加盟館園を対象として、制作展示の巡回展の広報を行う。 【加盟館による募集展示】 巡回展「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」 （製作：国立科学博物館） 巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」 （製作：国立科学博物館） 巡回展「ダーウィンを驚かせた鳥たち」 （製作：国立科学博物館） 巡回展「博物館が支える日本の生物多様性の保全」 （製作：国立科学博物館） 巡回展「未来へつなぐ博物館」 （製作：国立科学博物館） 巡回展「ふしぎなへび」 （製作：国立文化財機構文化財活用センター、国立科学博物館） パネル展「地中熱 あなたの足元に再生可能エネルギー」 （製作：産業技術総合研究所 地質標本館） パネル展「美しい砂の世界ー日本の砂、世界の砂、地層の砂ー」 （製作：産業技術総合研究所 地質標本館） パネル展「日本初！日本列島大分析 元素で見る『地球化学図』」 （製作：産業技術総合研究所 地質標本館） パネル展「日本列島ストレスマップー地震観測とAIで読み解く 全国の地殻応力場ー」 （製作：産業技術総合研究所 地質標本館） パネル展「プレートテクトニクスがつくる なぞの温泉『深部流体』」 （製作：産業技術総合研究所 地質標本館） パネル展「『時』展覧会2020」 （製作：「時」展覧会2020実行委員会） 巡回展示「ラ・ビレット展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「マグネット展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「スポーツを科学する」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「感覚・体感フィールド」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「科学捜査展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「究める！マグネット展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「科学捜査展 #SEASON2」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「マスレチック・ランド」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「光の世界」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「自然現象のメカニズム展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） 巡回展示「消防火災展」 （製作：（公財）日本科学技術振興財団） コミュタン福島学習パネル （製作：福島県環境創造センター） 巡回展「新種はっけん！展」 （製作：福岡市科学館）
科学系博物館ネットワークシステム事業への協力	国立科学博物館が行っている科学系博物館情報ネットワークシステム事業（S-net）について、事業推進、参画館の拡大に協力する。
事業に対する後援	加盟館園や関係機関等が実施する事業で、全科協の設置目的に適合し、適当と認められた事業に対し後援を行う。

(3) 広報普及事業

事 項	内 容
機関誌の発行	全科協ニュース編集委員会を開催し、特集テーマ等加盟館園にとって有益な情報を掲載するよう内容の充実を図る。 全科協ニュース編集委員会：令和8年6月3日（水）オンライン開催 ※全科協ニュースの編集発行（A4判16頁内カラー4頁、850部）
入会案内及び広報活動	全科協ホームページ及びfacebookやメーリングリストを活用して加盟館園への情報周知、内容のさらなる充実を図る。 他の博物館等協議会や関連企業等と情報交換し、リーフレットを配布するなど全科協への加盟促進の広報に努める。

全国科学博物館協議会 令和8・9年度役員館園名簿

	館 園 名	代 表 者 (令和8年 7月現在)	
理事長館	国立科学博物館	館 長	<u>真 鍋 真</u>
理 事 館	札幌市青少年科学館	館 長	<u>井 上 達 雄</u>
	岩手県立博物館	館 長	坂 本 美知治
	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館	館 長	<u>山 崎 晃 司</u>
	<u>群馬県立自然史博物館</u>	<u>館 長</u>	<u>松 田 宗 久</u>
	鉄道博物館	館 長	石 田 亨
	科学技術館	館 長	野 依 良 治
	郵政博物館	館 長	<u>和 田 隆 晴</u>
	神奈川県立生命の星・地球博物館	館 長	<u>佐 藤 武 宏</u>
	富山市科学博物館	館 長	笠 間 信 行
	名古屋市科学館	館 長	大 路 樹 生
	鳥羽水族館	館 長	若 井 嘉 人
	大阪市立自然史博物館	館 長	川 端 清 司
	兵庫県立人と自然の博物館	館 長	村 上 哲 明
	鳥取県立博物館	館 長	片 山 暢 博
	防府市青少年科学館	館 長	松 本 浩
	愛媛県総合科学博物館	館 長	和 田 英 夫
	北九州市立自然史・歴史博物館	館 長	真 鍋 徹
監 事 館	たばこと塩の博物館	館 長	菊 池 孝 徳
	NHK放送博物館	館 長	山 本 雅 士

参考資料2

全国科学博物館協議会 加盟館園名簿

令和8年7月8日現在

	機関名	〒	所在地	電話
1	札幌市青少年科学館	0040051	札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20	011-892-5001
2	苫小牧市科学センター	0530018	北海道苫小牧市旭町3-1-12	0144-33-9158
3	滝川市美術自然史館	0730033	北海道滝川市新町2-5-30	0125-23-0502
4	旭川市科学館	0788391	北海道旭川市宮前1条3-3-3 2	0166-31-3186
5	あすなろ会 こども遊学館（釧路市こども遊学館）	0850017	北海道釧路市幸町10-2	0154-32-0122
6	稚内市青少年科学館	0970026	北海道稚内市ノシャップ2-2-16	0162-22-5100
7	岩手県立博物館	0200102	岩手県盛岡市上田字松屋敷34	019-661-2831
8	盛岡市子ども科学館	0200866	岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷13-1	019-634-1171
9	久慈琥珀博物館	0280071	岩手県久慈市小久慈町19-156-133	0194-59-3821
10	陸前高田市立博物館	0292205	岩手県陸前高田市高田町字並杉300番地1	0192-54-4224
11	奥州市牛の博物館	0294205	岩手県奥州市前沢字南陣場103番地1	0197-56-7666
12	HOKUSHU仙台市科学館	9810903	宮城県仙台市青葉区台原森林公園4-1	022-276-2201
13	仙台市天文台	9893123	宮城県仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32	022-391-1300
14	秋田県立博物館	0100124	秋田県秋田市金足鳩崎字後山52	018-873-4121
15	秋田大学大学院国際資源学研究科附属鉱業博物館	0108502	秋田県秋田市手形字大沢28-2	018-889-2461
16	フェライト子ども科学館	0180402	秋田県にかほ市平沢字宝田4-1	0184-32-3150
17	山形県立博物館	9900826	山形県山形市霞城町1-8	023-645-1111
18	福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ	9608044	福島県福島市早稲町1-1	024-524-3131
19	ふくしま森の科学体験センター	9620728	福島県須賀川市虹の台100	0248-89-1120
20	福島県環境創造センター	9637700	福島県田村郡三春町深作10番2号	0247-61-6129
21	高柳電設工業スペースパーク（郡山市ふれあい科学館）	9638002	福島県郡山市駅前2-11-1	024-936-0201
22	磐梯山噴火記念館	9692701	福島県耶麻郡北塩原村桧原字剣ヶ峯1093-36	0241-32-2888
23	いわき市石炭・化石館	9728321	福島県いわき市常磐湯本町向田3-1	0246-42-3155
24	東日本大震災・原子力災害伝承館	9791401	福島県双葉郡双葉町中野字高田39	0240-23-4402
25	ツムラ漢方記念館	3001192	茨城県稲敷郡阿見町吉原3586	029-889-2167
26	つくばエキスポセンター	3050031	茨城県つくば市吾妻2-9	0298-58-1100
27	産業技術総合研究所 地質標本館	3058567	茨城県つくば市東1-1-1	029-861-3750
28	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	3060622	茨城県坂東市大崎700	0297-38-2000
29	陸・海・空・宇宙のテーマパーク「ユメノバ」	3080811	茨城県筑西市ザ・ヒロサワ・シティ	0296-48-7417
30	日立シビックセンター科学館サクリエ	3170073	茨城県日立市幸町1-21-1	0294-24-7731
31	栃木県立博物館	3200865	栃木県宇都宮市睦町2-2	028-634-1311
32	栃木県子ども総合科学館	3210151	栃木県宇都宮市西川田町567	028-659-5555
33	那須塩原市那須野が原博物館	3292752	栃木県那須塩原市三島5-1	0287-36-0949
34	木の葉化石園	3292924	栃木県那須塩原市中塩原472	0287-32-2052
35	高崎市少年科学館	3700065	群馬県高崎市末広町23-1	027-321-0323
36	群馬県立自然史博物館	3702345	群馬県富岡市上黒岩1674-1	0274-60-1200

	機関名	〒	所在地	電話
37	群馬県立ぐんま昆虫の森	3760132	群馬県桐生市新里町鶴ヶ谷460-1	0277-74-6441
38	鉄道博物館	3300852	埼玉県さいたま市大宮区大成町3-47	048-651-0088
39	川口市立科学館	3330844	埼玉県川口市上青木3-12-18	048-262-8431
40	戸田市立郷土博物館彩湖自然学習センター	3350031	埼玉県戸田市大字内谷2887	048-422-9991
41	越谷市立児童館コスモス	3430042	埼玉県越谷市千間台東2-9	048-978-1515
42	越谷市立児童館ヒマワリ	3430842	埼玉県越谷市蒲生旭町11-35	048-986-3715
43	越谷市科学技術体験センター	3430857	埼玉県越谷市新越谷1-59	048-961-7171
44	日本工業大学 工業技術博物館	3458501	埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1	0480-33-7545
45	所沢航空発祥記念館	3590042	埼玉県所沢市並木1-13	04-2996-2225
46	埼玉県立川の博物館	3691217	埼玉県大里郡寄居町大字小園39番地	048-581-7333
47	埼玉県立自然の博物館	3691305	埼玉県秩父郡長瀬町長瀬1417-1	0494-66-0404
48	千葉市科学館	2600013	千葉県千葉市中央区中央4-5-1	043-308-0511
49	千葉県立中央博物館	2608682	千葉県千葉市中央区青葉町955-2	043-265-3111
50	我孫子市鳥の博物館	2701145	千葉県我孫子市高野山234-3	04-7185-2212
51	千葉県立現代産業科学館	2720015	千葉縣市川市鬼高1-1-3	047-379-2000
52	東金こども科学館	2830801	千葉県東金市八坂台1-2107-3	0475-55-6211
53	航空科学博物館	2891608	千葉県山武郡芝山町岩山111-3	0479-78-0557
54	鴨川シーワールド	2960041	千葉県鴨川市東町1464-18	0470-92-2121
55	科学技術館	1020091	東京都千代田区北の丸公園2-1	03-3212-8544
56	港区立みなと科学館	1050001	東京都港区虎ノ門3-6-9	03-6381-5041
57	N H K放送博物館	1050002	東京都港区愛宕2-1-1	03-5400-4140
58	船の科学館	1050021	東京都港区東新橋一丁目8番3号汐留エッジ5階	03-5500-1111
59	T E P I A 先端技術館	1070061	東京都港区北青山2-8-44	03-5474-6175
60	国立科学博物館	1108718	東京都台東区上野公園7-20	03-3822-0111
61	葛飾区郷土と天文の博物館	1250063	東京都葛飾区白鳥3-25-1	03-3838-1101
62	たばこと塩の博物館	1300003	東京都墨田区横川1-16-3	03-3622-8801
63	東武博物館	1310032	東京都墨田区東向島4-28-16	03-3614-8811
64	郵政博物館	1318139	東京都墨田区押上1-1-2	03-6240-4377
65	地下鉄博物館	1340084	東京都江戸川区東葛西6-3-1	03-3878-5011
66	東京ガス株式会社 がすてなーに ガスの科学館	1350061	東京都江東区豊洲6-1-1	03-3534-1111
67	日本科学未来館	1350064	東京都江東区青海2-3-6	03-3570-9151
68	こども鉱物館	1500001	東京都渋谷区神宮前2-30-4	03-3405-7800
69	東京科学大学博物館	1528550	東京都目黒区大岡山2-12-1	03-5734-3340
70	目黒寄生虫館	1530064	東京都目黒区下目黒4-1-1	03-3716-1264
71	東京消防庁消防防災資料センター消防博物館	1600004	東京都新宿区四谷3-10	03-3353-9119
72	サンシャイン水族館	1708630	東京都豊島区東池袋3-1サンシャインシティ	03-3989-3460
73	板橋区立教育科学館	1740071	東京都板橋区常盤台4-14-1	03-3559-6561
74	府中市郷土の森博物館	1830026	東京都府中市南町6-32	042-368-7921
75	東京農工大学科学博物館	1848588	東京都小金井市中町2-24-16	0423-88-7163
76	多摩六都科学館	1880014	東京都西東京市芝久保町5-10-64	0424-69-6100

	機関名	〒	所在地	電話
77	川崎市青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）	2140032	神奈川県川崎市多摩区枳形7-1-2	044-922-4731
78	馬の博物館	2310015	神奈川県横浜市中区尾上町5-78 オーク関内ビル3F	045-662-8105
79	はまぎんこども宇宙科学館	2350045	神奈川県横浜磯子区洋光台5-2-1	045-832-1166
80	横須賀市自然・人文博物館	2380016	神奈川県横須賀市深田台95	046-824-3688
81	観音崎自然博物館	2390813	神奈川県横須賀市鴨居4-1120	046-841-1533
82	ロマンスカーミュージアム	2430438	神奈川県海老名市めぐみ町1-3	046-233-0909
83	神奈川県立生命の星・地球博物館	2500031	神奈川県小田原市入生田499	0465-21-1515
84	新江ノ島水族館	2510035	神奈川県藤沢市片瀬海岸2-19-1	0466-29-9960
85	平塚市博物館	2540041	神奈川県平塚市浅間町12-41	0463-33-5111
86	糸魚川フォッサマグナミュージアム	9410056	新潟県糸魚川市一ノ宮1313番地	0255-53-1880
87	上越科学館	9420063	新潟県上越市下門前446-2	025-544-2122
88	新潟県立自然科学館	9500948	新潟県新潟市中央区女池南3-1-1	025-283-3331
89	富山県 立山カルデラ砂防博物館	9301405	富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68	076-481-1160
90	富山県 立山博物館	9301406	富山県中新川郡立山町芦峯寺93-1	076-481-1216
91	黒部市吉田科学館	9380005	富山県黒部市吉田574-1	0765-57-0610
92	富山市科学博物館	9398084	富山県富山市西中野町1-8-31	076-491-2123
93	のとじま水族館	9260216	石川県七尾市能登島曲町15部40	0767-84-1271
94	セーレンプラネット 福井市自然史博物館分館	9100006	福井県福井市中央1丁目2-1 ハビリン5階	0776-43-1622
95	福井県立恐竜博物館	9118601	福井県勝山市村岡町寺尾51-11	0779-88-0001
96	福井県自然保護センター	9120131	福井県大野市南六呂師169-11-2	0779-67-1655
97	原子力の科学館 あっとほうむ	9140024	福井県敦賀市吉河37-1	0770-23-1710
98	福井市自然史博物館	9188006	福井県福井市足羽上町147	0776-35-2844
99	福井県児童科学館	9190475	福井県坂井市春江町東太郎丸3-1	0776-51-8000
100	山梨県立科学館	4000023	山梨県甲府市愛宕町358-1	055-254-8151
101	長野市立博物館分館 信州新町化石博物館	3812404	長野県長野市信州新町上条87-1	026-262-3500
102	sakumo 佐久市子ども未来館	3850022	長野県佐久市大字岩村田1931-1	0267-67-2001
103	飯田市美術博物館	3950034	長野県飯田市追手町2-655-7	0265-22-8118
104	大町エネルギー博物館	3980001	長野県大町市大字平2112-38	0261-22-7770
105	阿南町化石館	3991505	長野県下伊那郡阿南町富草3905	0260-22-2273
106	大鹿村中央構造線博物館	3993502	長野県下伊那郡大鹿村大河原988	0265-39-2205
107	岐阜市科学館	5008389	岐阜県岐阜市本荘3456-41	058-272-1333
108	岐阜県博物館	5013941	岐阜県関市小屋名字小洞1989	0575-28-3111
109	公益財団法人岐阜天文台	5016122	岐阜県岐阜市柳津町高桑西3-75	058-241-0055
110	内藤記念くすり博物館	5016195	岐阜県各務原市川島町竹早町1	0586-89-2101
111	岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	5040924	岐阜県各務原市下切町5-1	058-386-8500
112	ひだ宇宙科学館 カミオカラボ	5061124	岐阜県飛騨市神岡町夕陽ヶ丘6番地	0578-86-9222
113	中津川市鉱物博物館	5080101	岐阜県中津川市苗木639-15	0573-67-2110
114	瑞浪鉱物展示館	5096121	岐阜県瑞浪市寺河戸町1205	0572-67-2140
115	サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）	5096133	岐阜県瑞浪市明世町戸狩54	0572-66-1151

	機関名	〒	所在地	電話
116	奇石博物館	4180111	静岡県富士宮市山宮3670	0544-58-3830
117	(公財)国際文化交友会月光天文台	4190101	静岡県田方郡函南町桑原1308-222	0559-79-1428
118	富士川楽座	4213305	静岡県富士市岩淵1488-1	0545-81-5555
119	ふじのくに地球環境史ミュージアム	4228017	静岡県静岡市駿河区大谷5762	054-260-7111
120	静岡科学館 る・く・る	4228067	静岡県静岡市駿河区南町14-25	054-284-6960
121	ディスカバリーパーク焼津天文学館	4250052	静岡県焼津市田尻2968-1	054-625-0800
122	浜松科学館	4300923	静岡県浜松市中央区北寺島町256-3	053-454-0178
123	鳳来寺山自然科学博物館	4411944	愛知県新城市門谷字森脇6	0536-35-1001
124	豊橋市自然史博物館	4413147	愛知県豊橋市大岩町字大穴1-238	0532-41-4747
125	蒲郡市生命の海科学館	4430034	愛知県蒲郡市港町17-17	0533-66-1717
126	碧南海浜水族館	4470853	愛知県碧南市浜町2-3	0566-48-3761
127	トヨタ産業技術記念館	4510051	愛知県名古屋市中区則武新町4-1-35	052-551-6115
128	名古屋市科学館	4600008	愛知県名古屋市中区栄2-17-1	052-201-4486
129	愛知学院大学歯学部歯科資料展示室	4648650	愛知県名古屋市中区千種区楠元町1-100	052-751-2561
130	南知多ビーチランド	4703233	愛知県知多郡美浜町奥田428-1	0569-87-2000
131	トヨタ博物館	4801118	愛知県長久手市横道41-100	0561-63-5151
132	博物館明治村	4840000	愛知県犬山市内山1	0568-67-0314
133	三重県総合博物館	5140061	三重県津市一身田上津部田3060	059-228-2283
134	神宮徴古館農業館	5160016	三重県伊勢市神田久志本町1754-1	0596-22-1700
135	真珠博物館	5178511	三重県鳥羽市鳥羽1-7-1	0599-25-2028
136	鳥羽水族館	5178517	三重県鳥羽市鳥羽3-3-6	0599-25-2555
137	多賀町立博物館	5220314	滋賀県犬上郡多賀町大字四手976-2	0749-48-2077
138	滋賀県立琵琶湖博物館	5250001	滋賀県草津市下物町1091	077-568-4811
139	東近江市森の文化博物館整備室	5278527	滋賀県東近江市八日市緑町10番5号	0748-24-5567
140	みなくち子どもの森	5280051	滋賀県甲賀市水口町北内貴10	0748-63-6712
141	京都鉄道博物館	6008835	京都府京都市下京区観喜寺町	075-323-7592
142	鞍馬山博物館（鞍馬山霊宝殿）	6011111	京都府京都市左京区鞍馬本町1074	075-741-2368
143	京都コンピュータ学院KCG資料館	6018407	京都府京都市南区西九条寺ノ前町10-5	075-762-2030
144	島津製作所 創業記念資料館	6040921	京都府京都市中京区木屋町二条南	075-255-0980
145	京都市青少年科学センター	6120031	京都府京都市伏見区深草池ノ内町13	075-642-1601
146	大阪市立科学館	5300005	大阪府大阪市北区中之島4-2-1	06-6444-5656
147	キッズプラザ大阪	5300025	大阪府大阪市北区扇町2-1-7	06-6311-6601
148	大阪市立自然史博物館	5460034	大阪府大阪市東住吉区長居公園1-23	06-6697-6221
149	高槻市立自然博物館（あくあびあ芥川）	5691042	大阪府高槻市南平台5-59-1	072-692-5041
150	きしわだ自然資料館	5960072	大阪府岸和田市堺町6-5	072-423-8100
151	貝塚市立自然遊学館	5970091	大阪府貝塚市二色3-26-1	072-431-8457
152	神戸市立青少年科学館	6500046	兵庫県神戸市中央区港島中町7-7-6	078-302-5177
153	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	6510073	兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2	078-262-5066
154	伊丹市昆虫館	6640015	兵庫県伊丹市昆陽池3-1 昆陽池公園内	072-785-3582
155	玄武洞ミュージアム	6680801	兵庫県豊岡市赤石1362	0796-23-3821

	機関名	〒	所在地	電話
156	兵庫県立人と自然の博物館	6691546	兵庫県三田市弥生が丘6	079-559-2001
157	姫路科学館	6712222	兵庫県姫路市青山1470-15	0792-67-3001
158	明石市立天文科学館	6730877	兵庫県明石市人丸町2-6	078-919-5000
159	兵庫県立大学天文科学センター	6795313	兵庫県佐用郡佐用町西河内407-2	0790-82-3886
160	橿原市昆虫館	6340024	奈良県橿原市南山町624	0744-24-7246
161	白浜エネルギーランド	6492211	和歌山県西牟婁郡白浜町3083	0739-43-2666
162	太地町立くじらの博物館	6495171	和歌山県東牟婁郡太地町大字太地2934-2	0735-59-2400
163	鳥取県立博物館	6800011	鳥取県鳥取市東町2-124	0857-26-8042
164	さじアストロパーク・佐治天文台	6891312	鳥取県鳥取市佐治町高山1071-1	0858-89-1011
165	出雲科学館	6930001	島根県出雲市今市町1900-2	0853-25-1500
166	島根県立三瓶自然館	6940003	島根県大田市三瓶町多根1121-8	0854-86-0500
167	日原文天文台	6995207	島根県鹿足郡津和野町枕瀬806-1	0856-74-1646
168	人と科学の未来館サイピア（岡山県生涯学習センター）	7000016	岡山県岡山市北区伊島町3-1-1	086-251-9752
169	日本化石資料館	7038267	岡山県岡山市中区山崎148-22	086-237-8100
170	津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）	7080022	岡山県津山市山下98-1	0868-22-3518
171	倉敷市立自然史博物館	7100046	岡山県倉敷市中央2-6-1	086-425-6037
172	倉敷昆虫館	7100051	岡山県倉敷市幸町2-30（重井病院1F）	086-422-8207
173	倉敷科学センター	7128046	岡山県倉敷市福田町古新田940	086-454-0300
174	笠岡市立カブトガニ博物館	7140043	岡山県笠岡市横島1946-2	0865-67-2477
175	岡山天文博物館	7190232	岡山県浅口市鴨方町本庄3037-5	0865-44-2465
176	福山自動車時計博物館	7200073	広島県福山市北吉津町3-1-22	084-922-8188
177	5-Days こども文化科学館	7300011	広島県広島市中区基町5-83	082-222-5346
178	広島市健康づくりセンター健康科学館	7300052	広島県広島市中区千田町3-8-6	082-246-9100
179	広島市江波山気象館	7300835	広島県広島市中区江波南1-40-1	082-231-0177
180	ヌマジ交通ミュージアム（広島市交通科学館）	7310143	広島県広島市安佐南区長楽寺2-12-2	082-878-6211
181	大和ミュージアム 呉市海事歴史科学館	7370029	広島県呉市宝町5-20	0823-25-3017
182	岩国市科学センター	7400018	山口県岩国市麻里布町6-14-25	0827-22-0122
183	防府市青少年科学館	7470809	山口県防府市寿町6-41	0835-26-5050
184	山口県立山口博物館	7530073	山口県山口市春日町8-2	083-922-0294
185	美祢市立秋吉台科学博物館	7540511	山口県美祢市秋芳町秋吉1237-938	0837-62-0640
186	美祢市歴史民俗資料館	7592292	山口県美祢市大嶺町東分279-1	0837-53-0189
187	徳島県立博物館	7708070	徳島県徳島市八万町向寺山文化の森総合公園	088-668-3636
188	徳島県立あすたむらんど子ども科学館	7790111	徳島県板野郡板野町那東字キビガ谷45-22	088-672-7111
189	情報通信交流館 e-とびあ・かがわ	7600019	香川県高松市サンポート2-1	087-822-0111
190	香川県立五色台少年自然センター	7618002	香川県高松市生島町423番地	087-881-4428
191	面河山岳博物館	7911710	愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1	0892-58-2130
192	愛媛県総合科学博物館	7920060	愛媛県新居浜市大生院2133-2	0897-40-4100
193	高知みらい科学館	7800842	高知県高知市追手筋2-1-1	088-823-7767
194	越知町立横倉山自然の森博物館	7811303	高知県高岡郡越知町越知丙737-12	0889-26-1060
195	佐川地質館	7891201	高知県高岡郡佐川町甲360	0889-22-5500

	機関名	〒	所在地	電話
196	北九州市科学館（スペースLABO）	8050071	福岡県北九州市八幡東区東田4-1-1	093-671-4566
197	北九州市立自然史・歴史博物館	8050071	福岡県北九州市八幡東区東田2-4-1	093-681-1011
198	福岡市科学館	8100044	福岡県福岡市中央区六本松4-2-1	092-731-2525
199	福岡県青少年科学館	8300003	福岡県久留米市東櫛原町1713	0942-37-5566
200	星の文化館	8340201	福岡県八女市星野村10828-1	0943-52-3000
201	佐賀県立宇宙科学館	8430021	佐賀県武雄市武雄町大字永島16351	0954-20-1666
202	熊本博物館	8600007	熊本県熊本市中央区古京町3-2	096-324-3500
203	御船町恐竜博物館	8613207	熊本県上益城郡御船町御船995-6	096-282-4051
204	天草市立御所浦恐竜の島博物館	8660313	熊本県天草市御所浦町御所浦4310-5	0969-67-2325
205	熊本県博物館ネットワークセンター	8690524	熊本県宇城市松橋町豊福1695	0964-34-3301
206	南阿蘇ルナ天文台	8691502	熊本県阿蘇郡南阿蘇村白川1810	0967-62-3006
207	阿蘇火山博物館	8692232	熊本県阿蘇市赤水1930-1	0967-34-2111
208	宮崎県総合博物館	8800053	宮崎県宮崎市神宮2-4-4	0985-24-2071
209	宮崎科学技術館	8800879	宮崎県宮崎市宮崎駅東1-2-2	0985-23-2700
210	宮崎大学農学部附属農業博物館	8892155	宮崎県宮崎市学園木花台西1-1	0985-58-2898
211	鹿児島市立科学館	8900063	鹿児島県鹿児島市鴨池2-31-18	099-250-8511
212	屋久杉自然館	8914311	鹿児島県熊毛郡屋久島町安房2739-343	0997-46-3113
213	出水市ツル博物館クレインパークいづみ	8990208	鹿児島県出水市文化町1000	0996-63-8915
214	沖縄県立博物館・美術館	9000006	沖縄県那覇市おもろまち3-1-1	098-851-5401
215	琉球大学博物館（風樹館）	9030129	沖縄県中頭郡西原町字千原1	098-895-8841

維持会員

	機関名	〒	所在地	電話
1	株式会社トータルメディア開発研究所	1020094	東京都千代田区紀尾井町3-23	03-3221-5558
2	パナソニック コネクト株式会社	1040061	東京都中央区銀座8-21-1汐留浜離宮ビル	080-1232-8136
3	株式会社さらい	1050011	東京都港区芝公園3-1-13	03-5777-5206
4	株式会社ロココ	1050014	東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル3F	03-3769-0655
5	株式会社パレオサイエンス	1070052	東京都港区赤坂3-11-14	03-5575-3651
6	株式会社丹青研究所	1080075	東京都港区港南1-6-41芝浦クリスタル品川10F	03-6455-8280
7	株式会社丹青社	1088220	東京都港区港南1-2-70品川シーズンテラス19F	03-6455-8134
8	カラータ株式会社	1120002	東京都文京区小石川5-37-6 M-O-N-Eビル	03-5842-4622
9	株式会社ラボネットワーク	1150055	東京都北区赤羽西1-7-1パルロード3 10階	080-7679-8761
10	株式会社ムラヤマ	1350061	東京都江東区豊洲3-2-2 4 豊洲フォレシア	03-6221-0808
11	株式会社乃村工藝社	1358622	東京都港区台場2-3-4	03-5962-1171
12	株式会社学研ホールディングス	1418510	東京都品川区西五反田2-11-8	03-6431-1400
13	株式会社東京サイエンス	1510051	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-8-2	03-3350-6725
14	株式会社ゼネラルサイエンスコーポレーション	1700005	東京都豊島区南大塚3-11-8	03-5927-8356
15	コニカミノルタプラネタリウム株式会社	1708630	東京都豊島区東池袋3-1-3	03-5985-1700
16	株式会社五藤光学研究所	1830025	東京都府中市矢崎町4-16	042-362-5311
17	株式会社ココロ	2050023	東京都羽村市神明台4-9-1	042-530-3911
18	株式会社JVCケンウッド	2210022	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12	045-444-5401
19	株式会社西尾製作所	6078168	京都府京都市山科区柳辻池尻町48	075-594-0181
20	マイクロドローン撮影 森本広志	-	-	-

購読会員

	会員名
1	奥田 信久
2	カメイ美術館
3	株式会社オカムラ パブリック推進部
4	公益財団法人 日本科学協会
5	株式会社ノムラメディアス
6	齊藤 恵理
7	日本大学文理学部 図書館
8	有賀 暢迪
9	真中 恭子
10	株式会社西日本ミュージアムサービス

全国科学博物館協議会会則

昭和46年4月6日	制 定
昭和56年7月1日	一部改正
平成22年2月25日	一部改正
平成28年3月31日	一部改正
平成29年2月16日	一部改正
令和3年6月2日	一部改正

第1条 本会は、全国科学博物館協議会と称する。

第2条 本会は、事務局を理事長館におく。

第3条 本会は、全国の自然史及び理工系博物館並びにこれらを包含する総合博物館(科学博物館の機能をもつ科学教育施設等を含む。以下同じ。)が相互の連絡協調を密にして博物館事業の振興に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 一 調査、研究及び情報の交換
- 二 資料、文献等の交換及び貸借の斡旋
- 三 研究会、講演会等の開催
- 四 自然史及び理工系博物館に関する普及広報
- 五 機関紙の発行及び研究成果の発表
- 六 その他の博物館事業振興に必要な事業

第5条 会員は正会員、維持会員及び購読会員とする。また、名誉会員を置くことができる。

- 2 正会員は、自然史及び理工系博物館並びにこれらを包含する総合博物館とする。
- 3 正会員は、別に定める会費又はこれに相当する実費を負担するものとする。
- 4 維持会員は、本会の趣旨に賛同し、別に定める維持会費を負担するものとする。
- 5 購読会員は、本会の趣旨に賛同し、別に定める購読会費を負担するものとする。
- 6 名誉会員は、長きにわたり本会の運営に従事し、本会の存続と発展に多大な貢献したと理事会によって認められた者とし、会費は負担しないものとする。

第6条 本会に理事館および監事館を置く。また、顧問を置くことができる。

- 2 理事館、監事館は、総会において正会員の中から選出する。
- 3 理事館、監事館の代表者をそれぞれ理事、監事とする。

- 4 理事長館は、理事会において、理事館の中から選出する。理事長館の代表者を理事長とし、理事長は、本会を代表する。理事長に事故があったときは、あらかじめ理事長が指名した理事が、本会を代表する。
- 5 顧問は、理事会において、名誉会員の中から選出する。
- 6 理事長、理事及び監事、顧問の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 7 理事及び監事は、任期終了後も後任者が就任するまでは、なおその職務を行うものとする。

第7条 本会の運営は、理事会がこれに当たる。

- 2 本会の常務は、理事会が選出した常務理事がこれに当たる。
- 3 本会の会計監査は、監事がこれに当たる。
- 4 理事会の運営については別途定める。

第8条 本会は、毎年2回総会を開く。

- 2 理事長が必要と認めたとき、臨時に総会を開くことができる。
- 3 総会は、本会の予算、事業計画及び決算、事業報告その他重要事項を決議し、又は承認する。
- 4 購読会員は総会で意見を述べるができるが、議決権はないものとする。
- 5 総会の運営については別途定める。

第9条 本会には、自然史部会及び理工学部会その他必要とする部会をおくことができる。

- 2 部会長は、理事の中から適任者を理事会で決める。
- 3 部会の運営について必要な事項は、それぞれの部会が定める。

第10条 本会の経費は、別に定める会費又はこれに相当する実費、寄附金、その他の収入をもって当てる。

第11条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第12条 本会は、特定の事業を行うに当たり一般の収入支出と区分して経理する必要がある場合に、総会の承認を得て特別会計を設けることができる。

第13条 本会則の変更は、理事会の議を経て総会の承認を得なければならない。

附 則

本会則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、昭和56年7月2日から施行する。

附 則

本会則は、平成２２年２月２６日から施行する。

附 則

本会則は、平成２８年４月１日から施行する。

附 則

本会則は、平成２９年２月１７日から施行する。

附 則

本会則は、令和３年６月２日から施行する。

全国科学博物館協議会会費規程

昭和46年 4月 1日 制 定

平成 6年 3月 2日 一部改正

平成28年2月29日 一部改正

会則第5条第3項、第4項、第10条の規定により、会費又はこれに相当する実費、購読会費及び維持会費を次のように定める。

- | | |
|---|-----------|
| 1 理事長館 | 60,000円 |
| 2 理事館（監事館を含む。）、国立及び都道府県立、指定都市立の博物館
又は教育施設等 | 20,000円以上 |
| 3 その他の博物館又は教育施設等 | 10,000円 |
| 4 購読会員 | 4,000円 |
| 5 維持会員 | 50,000円以上 |
| 6 名誉会員 | 会費は徴収しない |

附 則

この規程は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、昭和56年7月2日から施行し、昭和57年4月1日から実施する。

附 則

この規程は、平成6年3月3日から施行し、平成6年4月1日から実施する。

附 則

この規程は、平成28年3月31日から施行し、平成28年4月1日から実施する。

全国科学博物館協議会理事会運営規程

平成29年2月16日 制 定

令和7年7月3日 一部改正

第1条 この規程は、全国科学博物館協議会会則（以下、「会則」という。）第7条第4項の規定に基づき、理事会を開催する際に必要な手順や、円滑な運営の要領を定めることを目的とする。

第2条 理事会とは、全国科学博物館協議会（以下、「本会」という。）が行う通常理事会及び臨時理事会をいう。

第3条 理事会は、理事長、理事及び監事（以下、「役員」という。）をもって構成する。

2 理事会には、顧問を出席させることができる。

3 理事会には、必要に応じ、役員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を求めることができる。

第4条 理事会は、会則に定めるもののほか、本会の運営に関する重要な事項を決議し、又は承認する。

第5条 通常理事会は、年2回開催する。

2 臨時理事会は、次の各号の一に該当するときに開催する。

一 理事長が必要と認め招集の請求をしたとき

二 理事長を除く役員のうち5分の1以上から理事会の目的を記載した書面により請求をしたとき

3 臨時理事会は、インターネット等の通信回線を使用しての審議、決議をもって代えることができる。

4 前項の運用については別途定める。

第6条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、会則第6条4項に定める者が理事会を招集する。

3 理事会を招集する者は、前条第2項第2号の規程による請求があったときは、その請求があった日から90日以内に理事会の招集を通知しなければならない。

第7条 理事会を招集するときは、理事会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面

をもって、少なくとも開催日の１０日前までに役員に通知しなければならない。

- ２ 前項の書面による通知に代えて、インターネット等の通信回線を使用した方法により通知することができる。

第８条 理事会は、議決権を有する役員と委任状提出者の合計が、議決権を有する役員総数の過半数により成立する。

第９条 役員は、やむを得ず理事会に出席できない場合、次の各号の一該当するときに出席したものとみなす。

- 一 所属する機関のうちから当該役員が指名した者が出席したとき
- 二 委任状を提出して他の構成メンバーに表決を委任したとき

第１０条 委任状は、役員の記名によるものとする。

- ２ 委任状は、受任者の名前の記載なき場合及び期限までに提出がない場合は、理事長に委任したものとみなす。

第１１条 事務局は、理事会の出席者の確認を行い、委任状の数をもとにした成立要件について理事長に報告しなければならない。

第１２条 理事会の議事進行は、理事長が行う。

第１３条 理事会の議事は、議決権を有する会員の過半数の承認をもって決し、可否同数のときは、理事長の決するところによる。

附 則

本規程は、平成２９年４月１日より施行する。

附 則

本規程は、令和７年７月３日より施行する。

全国科学博物館協議会総会運営規程

平成29年2月16日 制 定

令和7年2月12日 一部改正

第1条 この規程は、全国科学博物館協議会会則第8条第5項の規定に基づき、総会を開催する際に必要な手順や、円滑な運営の要領を定めることを目的とする。

第2条 総会とは、全国科学博物館協議会（以下、「本会」という。）が行う通常総会及び臨時総会をいう。

第3条 総会は、正会員、維持会員及び名誉会員を構成員とする。購読会員も出席し意見を述べるができるが、議決権は有しない。

第4条 総会は、会則に定めるもののほか、本会の運営に関する重要な事項を決議し、又は承認する。

第5条 通常総会は、年2回開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当するときに開催する。

一 理事会が必要と認め招集の請求をしたとき

二 正会員の3分の1以上から会議の目的を記載した書面により招集の請求をしたとき

第6条 総会は、理事長が招集する。

2 理事長は、前条第2項の規定による請求があったときは、90日以内に臨時総会を招集しなければならない。

第7条 総会を招集するときは、総会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも開催日の10日前までに会員に通知しなければならない。

2 前項の書面による通知に代えて、インターネット等の通信回線を使用した方法により通知することができる。

第8条 総会は、議決権を有する会員と委任状提出者の合計が、議決権を有する会員総数の過半数により成立する。

第9条 総会の構成員は、やむを得ず総会に出席できない場合、委任状を提出して他の構成員に表決を委任することができる。

2 委任状を提出した者は、総会に出席したものとみなす。ただし、受任者の名前の記載なき場合及び期限までに委任状の提出がない場合は、理事長に委任したものとみなす。

3 委任状は、各会員の代表者の記名によるものとし、定められた期日までに事務局に提出されたものを有効とする。

第10条 事務局は、総会の出席者の確認を会員種別ごとに行い、委任状の数をもとに成立要件について理事長に報告しなければならない。

第11条 総会の議事進行は、理事長が行う。

2 理事長は、速やかな議事進行に務める。また、理事長は、議事進行を著しく乱す者に対してその言動を制止させ、あるいは総会会場から退席させることができる。

第12条 総会での発言は、理事長の許可を必要とする。

第13条 総会の議事は、議決権を有する会員の過半数の承認をもって決し、可否同数のときは、理事長の決するところによる。

2 以下の議案の場合は、正会員総数の4分の3以上の賛同を必要とする。

- 一 役員の罷免
- 二 会員の除名
- 三 本会の解散

附 則

本規程は、平成29年4月1日より施行する。

附 則

本規程は、令和7年4月1日より施行する。

全国科学博物館協議会 令和8年度第1回総会

記念講演

<講演タイトル> 「水槽の破損と再生をめぐる琵琶湖博物館の活動」

<講演者プロフィール>



かめだ かよこ

亀田 佳代子 氏

滋賀県立琵琶湖博物館長

神奈川県出身。1996 年 10 月に開館した琵琶湖博物館に、その直後の 12 月1日に学芸技師として採用される。以降、同館の研究部長、副館長を経て 2024 年 4 月から館長に就任。動物生態学、特に鳥類生態学を専門とし、カワウなどウ類を中心として、生態系での水鳥類の役割、鳥と人との歴史的な関わり、明治以降の琵琶湖とその集水域の環境変遷などの研究に携わる。博物館業務では、第一次中長期基本計画、常設展示リニューアル、デジタルミュージアム(びわはく GIS)、水槽再生クラウドファンディングなどに関わってきた。

<講演内容>

琵琶湖博物館は、湖と人間のよりよい共存関係を築いていくために設置された滋賀県立の総合博物館である。2023 年 2 月 10 日に水族展示室の琵琶湖の主(びわこのぬし)水槽(通称:ビワコオオナマズ水槽)の破損事故が起こり、事故原因の究明と再生に向けた取り組みを行い、2026 年 4 月 11 日、ようやく新しい水槽のオープンを迎えることができた。その過程には、事故前にあった常設展示リニューアルやコロナ禍における博物館活動と、開館から 30 年の間に培ってきた博物館の姿勢と利用者との関わりが色濃く反映されていた。本講演では、水槽破損事故とその再生を通して、あらためて見えてきたびわ博の姿勢やあり方を見直してみたい。自館の見直しではあるが、それが皆さんの館での活動に、何らかのお役に立てるのであれば幸いである。

令和8年度第1回全国科学博物館協議会総会 施設見学のご案内

日 程 令和8年7月9日(木) 10:00~12:00

見学場所 NHK 放送博物館
(東京都港区愛宕 2-1-1)

最寄り駅 東京メトロ日比谷線 神谷町駅下車(3 番出口) 徒歩 8 分
虎ノ門ヒルズ駅下車(A1 出口) 徒歩 10 分
銀座線 虎ノ門駅下車(B6出口※1 番出口閉鎖中) 徒歩 13 分
都営三田線 御成門駅下車(A5 出口) 徒歩 10 分

受付場所 NHK 放送博物館 1 階受付 ウェルカムゾーン
※当日は、1 階受付の横に全科協参加者用の受付を設置します。

時 間 9:30 ~ 10:00 集合・受付(1階受付) ※時間厳守
10:00 ~ 10:30 概要説明(4階多目的室)
10:30 ~ 11:50 展示見学(3階、2階、1階)
12:00 解散 (4階多目的室) ※解散後も自由に見学いただけます。

※3階「放送の 100 年」展示室内で解説員による説明を行います。

※質問などは展示室内のNHK放送博物館職員の解説員により随時対応可能です。

※キャリーケースなど大きなお荷物は、4階多目的室にて置いておくこともできますが、できるだけ駅のロッカーなどにお預けください。

※動画展示の画面の撮影、また動画での撮影はご遠慮ください。愛宕山 8K シアター、図書・史料ライブラリー内は撮影禁止ですが、それ以外は写真撮影可能です。

■ 1F：ウェルカムゾーン

放送博物館の導入部。放送の歴史のトピックとなる貴重な機器がお出迎えします。また、NHKの番組に関連する様々な展示を行っています。



①らくらくルート(エレベーター利用) または ②坂道ルート をご利用ください。



全国科学博物館協議会 事務局からのお知らせ

1. メーリングリストの運用について

全国科学博物館協議会では、現在メーリングリストを運用しています。加盟館同士の情報交換や、アンケート調査など気軽にご利用ください。随時参加者募集中です。皆様の積極的なご参加、ご活用をお待ちしています。メーリングリストへの参加方法を含む、運用方針につきましては、別紙をご覧ください。

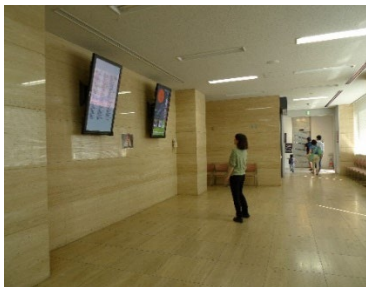
2. 各種広報のご協力について

○国立科学博物館地球館 1 階のデジタル掲示板

国立科学博物館地球館1階オープンスペースに設置されたデジタル掲示板にて、加盟館園の情報を発信しています。(PDF、パワーポイントによる画像の上映)

デジタル掲示板は、休憩スペースに面しており、休憩時や往来の際など、お客様の目に触れることも多い場所に設置しています※。ぜひ積極的な情報発信にご活用ください。ご利用の際は全科協事務局 (info@jcs.jp) までメールにてお申し込みください。

※オープンスペースで展示を行う際など、掲示板を稼動しない期間もございます。ご了承ください。



○加盟館園所有の巡回展事業

毎年5月頃、各加盟館園所有の巡回展等の情報を発信しています。他館への貸出可能な展示等をお持ちの館がありましたら全科協事務局 (info@jcs.jp) までお知らせください。

3. HPの活用について

○総会資料のダウンロード

平成27年度以降の総会資料はHP上からダウンロードが可能です。

○投稿(会員情報の変更・特別展・リニューアル情報)

HP上から各種投稿を行うことができます。

● 会員情報の変更

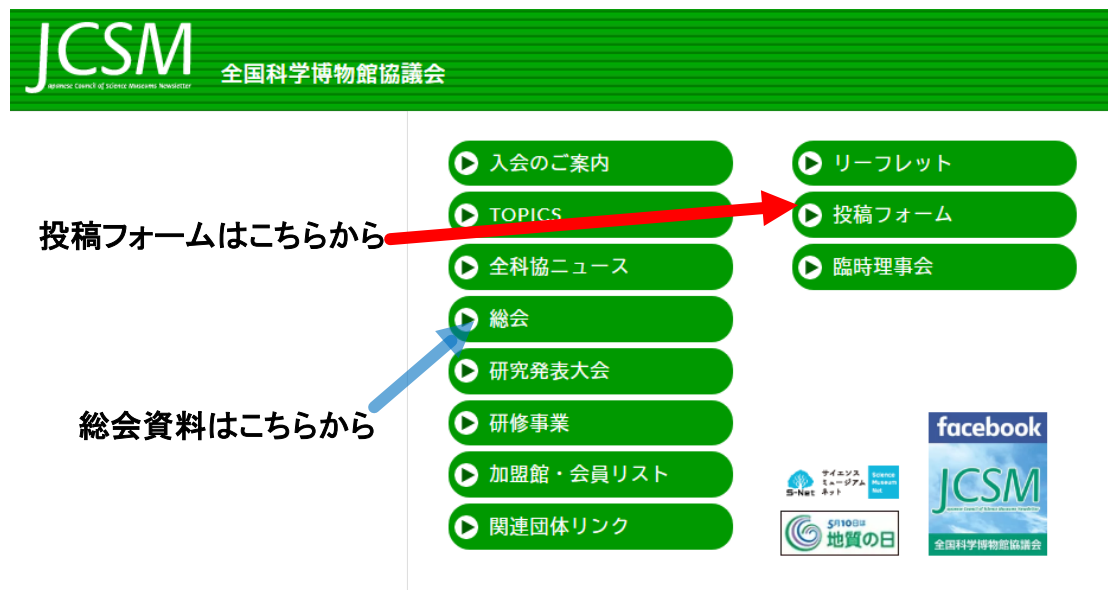
館名や代表者、担当者、連絡先等の変更については、事務局よりお送りする書式で報告いただくことも可能ですが、HP上でも受け付けています。(正会員、維持会員のみのみ)

● 特別展・リニューアル情報の投稿

全科協ニュースに掲載する特別展、リニューアル情報をHPから投稿いただけます。編集作業効率化の為、できるだけHPから情報提供いただくようご協力お願いいたします。

全科協ホームページ <https://jcsmj.jp/>

※2022 年 10 月 3 日より、ホームページリニューアルしました。URL も変更されました。



★会員限定ページには下記のユーザー名とパスワードの入力が必要です。

投稿フォーム

ユーザー名 :jcsm1967

パスワード :zenka-toukou9863

総会資料

ユーザー名 :jcsm1967

パスワード :zenka-soukai9863

全科協メーリングリスト hiroba(a)jcs.jp ((a)は@に変換) の運用方針

○基本的考え方

全国科学博物館協議会加盟館園の皆様が日常的に各館園の業務上の情報交換を行うことが可能な場所として活用いただくことを目的とします。

○メーリングリストへ登録される方

当面は全科協加盟正会員及び維持会員に所属の方であれば、どなたでも登録可能です。事前審査等はありませんが、全科協正会員又は維持会員に所属していないことが明らかとなった場合は登録削除させていただく場合があります。

また、メーリングリスト内から複数の登録削除の申し出等があった場合は事務局の判断により削除させていただくことがあります。

○メーリングリストを利用して投稿・発信が望まれる例

(1) 次のような場合は、メーリングリストを利用した情報交換が望めます。

- ・海外先進施設調査訪問先の調査国事情の現状に関する情報提供や海外先進施設調査参加希望者に対する情報提供など海外事情に関する情報交換（メーリングリスト内で特定のメールアドレスのやりとりなど個人情報の提供はしないでください）
- ・全科協の活用方法に関するアイディア提供など全科協活性化のための方策に関する意見交換
- ・地域で行われる研究会や研修など他館園への情報提供（特別展情報など広報・告知のみの場合は全科協ニュースへの投稿とし、本メーリングリストへの投稿は行わないでください）
- ・人材募集、年報報告等の自館園の情報提供
- ・複数の他館園に対する展示や学習支援活動など学芸業務等の質問や疑問等に関する意見交換
- ・あくまでも公益性を担保した範囲での維持会員等による技術情報等の提供
- ・その他、加盟館園にとって有益と思われる情報

(2) 次のような場合には投稿・発信をご遠慮ください。

なお、以下の場合は明らかとなった場合についての一切の損害については、全科協は一切責任を負いません。

- ・不法な目的若しくは犯罪にかかわる目的で本サービスを利用すること。
- ・嫌がらせ、中傷、誹謗、罵倒、脅し、有害、俗悪、わいせつ、その他性質の不埒なものを配信すること。

- ・公序良俗に反する行為、偏見、人種差別、憎悪を助長する行為、法律および規則を犯す行為、全科協、全科協加盟館園若しくは第三者に対し危害、損害を与える行為、あるいはそれらにつながる情報を配信すること。
- ・ジャンクメール、スパム、チェーンレター等正当な通信目的以外のメールを送信すること。
- ・本サービスあるいは本サービスに接続されたサーバー、コンピュータシステム、ネットワークを妨害あるいは混乱させる行為。コンピュータウイルス等の有害なコンピュータプログラムを送信または掲載する行為。
- ・全科協、全科協加盟館園若しくはその他の第三者の著作権、言論権、特許権、企業秘密、知的所有権等の権利を侵害する行為若しくは第三者に不利益を与える行為。
- ・第三者の電子メールアドレスや虚偽の情報を投稿・配信すること。
- ・第三者の電子メールアドレスを含む個人情報を本人の承諾なく使用、収集すること。
- ・全科協又は全科協加盟館園の名誉または信用を毀損する行為
- ・その他、上記に該当するおそれのある行為またはこれに類する行為であると判断する行為を行うこと。

○メーリングリスト使用方法

(1) 参加方法

事務局（info(a)jcs.jp((a)は@に変換)宛てに参加申し込みのメールをお送りください。※メールの件名は「全科協メーリングリストへの登録希望」としてください。
登録が完了しましたら事務局よりご連絡を差し上げます。

(2) 投稿方法

メーリングリストを利用して情報を発信したい方は、その内容を hiroba(a)jcs.jp ((a)は@に変換)宛にメールで投稿してください。投稿はメーリングリスト登録のメールアドレスからのみできます。

(3) 削除について

異動、退職などでメーリングリストからの削除を希望される場合は、事務局（info(a)jcs.jp((a)は@に変換)宛てにメールをお送りください。※メールの件名は「全科協メーリングリストからの削除希望」としてください。

削除が完了しましたら事務局よりご連絡を差し上げます。

全科協令和8年度第1回総会 事後アンケート

第1回総会にご参加いただきありがとうございます。今後の運営の参考のため、アンケートのご協力をお願いします。各項目について、該当する□にチェックを入れてください。所属館園としてではなく、参加者個人のご意見として記入いただくので結構です。



右の二次元コードを読み取っていただくと、同アンケートを Forms で回答できます。

URL: <https://forms.office.com/r/MqCwma8U0n>

【第1回総会について】

1. 会員種別 ☐正会員 ☐維持会員 ☐購読会員 ☐分からない
所属組織名(任意) _____

2. 開催時期 ☐とても良い ☐良い ☐ふつう ☐悪い ☐とても悪い

3. 開催時期について、ご意見をお書きください。

4. 総会の進行 ☐とても良い ☐良い ☐ふつう ☐悪い ☐とても悪い

5. 総会の進行について、ご意見をお書きください。

6. 情報交換会の内容 ☐とても良い ☐良い ☐ふつう ☐悪い ☐とても悪い

7. 情報交換会の内容について、ご意見をお書きください。

【今後の総会・研究発表大会について】

8. 今後の記念講演について、ご要望をお書きください。

9. 今後の施設見学で訪問したい施設について、ご要望をお書きください。

10. 令和9年2月開催の第34回研究発表大会のテーマについて、ご要望をお書きください。

11. 今後の第2回総会・研究発表大会(毎年2月に実施)の開催館として開催のご希望があれば、機関名とお名前、ご連絡先をご記入ください。

【その他の事業について】

12. 「全科協ニュース」で取り上げてほしい特集テーマについて、ご要望をお書きください。

13. 今後、研修会や講習会として受講したいテーマや講師について、ご要望をお書きください。

14. その他ご意見等ありましたら、お寄せください。

【アンケート提出先】全科協事務局 email: info@jcs.jp

ご協力ありがとうございました。

令和 8 年度第 1 回全国科学博物館協議会
理事会・総会

参加証

JCSM
Japanese Council of Science Museums Newsletter

全国科学博物館協議会